「ASL-MRI を使用した内膜剥離術後過灌流の新たな予測方法の開発」
のための医療データ提供のお願い

広南病院長

当院では、頚動脈狭窄症に対する内膜剥離術の治療成績向上を目的に、「ASL-MRI を使用した内膜剥離術後過灌流の新たな予測方法の開発を実施しています。

当院では、この研究のために過去に広南病院に入院した患者さんの，背景因子，臨床データ等の検討を行います．具体的には臨床学的検討：年齢・性別・合併症（既往歴）・内服薬・発症形式・発症年月日・初診年月日・初診時神経学的所見・画像所見・入院年月日・手術年月日・手術所見・治療内容・入院時臨床経過・退院年月日・退院時所見・外来経過・最終予後を解析いたします。

この研究は、文部科学省及び厚生労働省策定「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」における「自らの研究機関において保有している既存試料・情報を用いる研究」の内「人体から採取された試料を用いない研究」に該当する研究であるため、患者さんの同意を得ずに研究を行っております。

病院スタッフは、医療従事者としての守秘義務が課せられており、患者さんの個人情報は固く守られています。学会発表あるいは論文報告の際には、患者さん個人が特定できないように配慮いたします。

この研究への医療データ提供の停止を希望される場合、また研究の内容についてより詳細な情報を希望される場合や質問等がある場合には下記の担当医師までお申し出ください。なお、医療データの提供を辞退されたことにより患者さんが治療上の不利益を受けることは一切ありません。

問い合わせ先

担当診療科　　脳神経外科
担当医師　　鹿毛　淳史
電話番号　　022-248-2131

（掲示期間：2020 年 5 月 20 日～2024 年 3 月 31 日）